

コミュニティパワー・ラボ 第3回研究会

福島コミュニティパワー基金プロジェクト
構想概要

環境エネルギー政策研究所 (ISEP)

浦井 彰

山崎 誠

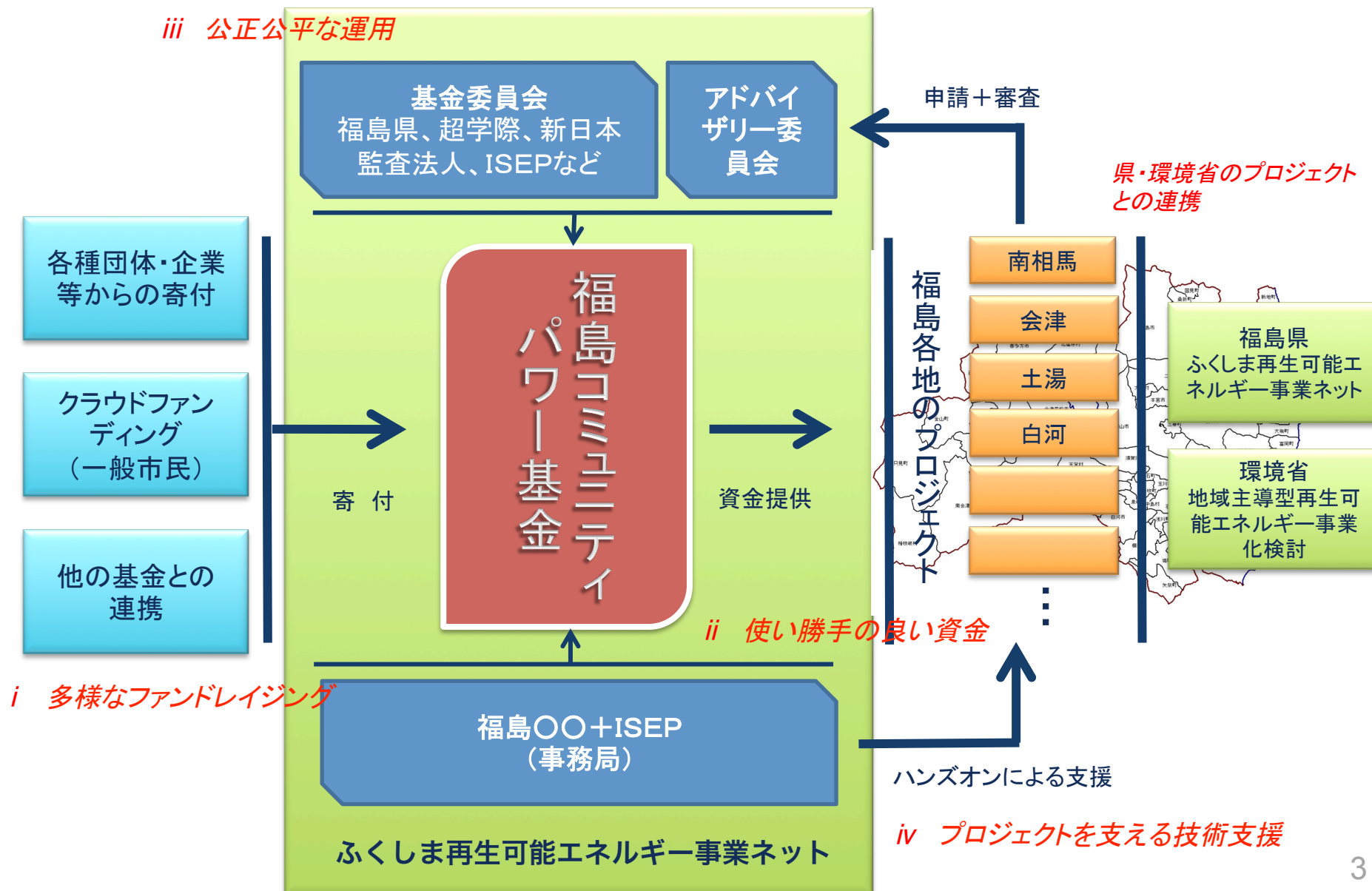
2013年10月1日

目 的

- 東日本大震災、福島第1原発事故からの復興を目指す福島県において、地域主導の再生可能エネルギー事業の立ち上げを資金面から支える。
- 資金面と技術面（ハンズオン）の両面から支えことで事業の具体化、加速化を実現する。
- 日本中、さらに世界中のエネルギーシフトを願う人々の支援の受け皿となる。

全体スキーム

福島再生のための地域エネルギー事業をバックアップする基金です。
資金面とハンズオンの両面から事業を支援します。



i 多様なファンドレイジング

福島C P基金への活用度：◎

タイプ		特徴		モデル	目標額
出資	市民出資型	•まとまった金額を得ることが出来る。 •出資に対して現金分配を行う。 •特典を準備するパターンもある。	一般個人からの出資を得る	自然エネルギー市民ファンド おひさまエネルギーファンド	5千万 ~5億円
	◎提携出資型		提携先団体からの出資を得る ・提携先の意向に配慮が必要	グリーンファンド パル、日生協	
寄付	クラウド ファンド	•ネットを通じ個人から資金を集める •比較的少額の目標設定となる。 •広く周知して多くの一般人の関心を集める。 •世界からの支援を得る	純粹の寄付を特定の団体が受ける形(見返りなし)	JustGiving	5万 ~1千万円
			サービスや商品のチケットを買ってもらう形(クラウドファンドの主流)	Motion Gallery READYFOR 他	
出資 + 寄付	出資と一定額の寄付の組合せ	出資に寄付(支援金)をバンドルする(半額寄付、10%寄付など) ・自由度の高い資金を得ることが出来る ・実質マイナス金利の資金となる		Music Securities	5百万 ~1億円

クラウドファンド成功するためのポイント

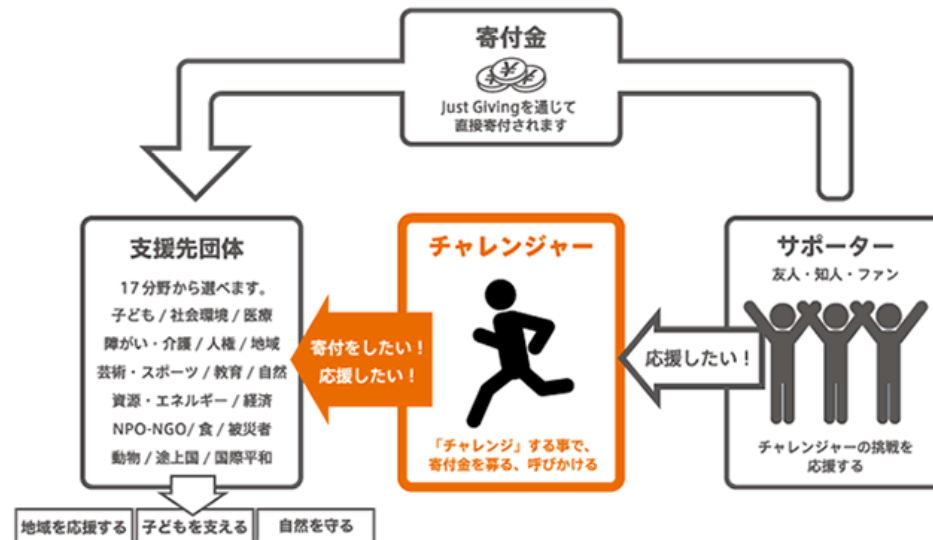
- ・ 興味をひくプロジェクトを構築できるか。
- ・ いかに多くの人に知ってもらうか。広報活動、著名人の支援、メディア・SNSの活用が必要。
- ・ 魅力的な特典を提供できるか。それぞれのプロジェクト毎に十分な検討が必要。

福島コミュニティパワー基金に関して・・・

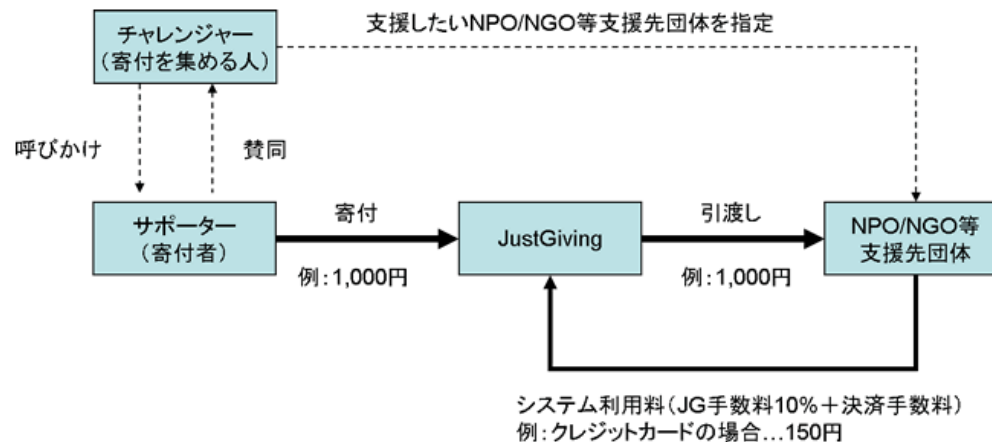
- ・ 単体プロジェクト向けのクラウドファンドをどのように福島コミュニティパワー基金につなげるか。（Just Givingの寄付型はマッチする）
- ・ 寄付を中心にどのように資金を募るか。

事例1：JustGiving Japan

○ あなたがチャレンジャー（寄付を集める人）の場合



※寄付金の流れについて：サポーターから預かったお金は、JustGivingを通じて支援先団体に直接寄付されます。



i 多様なファンドレイジング

環境エネルギー政策研究所

環境エネルギー政策研究所に寄付を集めるチャレンジを作成する

環境エネルギー政策研究所を応援(寄付)する

環境エネルギー政策研究所の概要



支援先団体名	環境エネルギー政策研究所
支援先団体名(ふりがな)	かんきょうえねるぎーせいざいけんきゅうじょ
種別	特定非営利活動法人
キャッチコピー	自然エネ・省エネを軸とした新しい仕組み作り、政策提言を行う。
活動内容	環境エネルギー政策研究所は、政府や産業界から独立した第三者機関として、政策を提案・政策を研究する・市民風車

○ 環境エネルギー政策研究所の寄付情報

- * この団体のチャレンジ数：3件（クリックすると一覧がみれます）
- * この団体への寄付件数：4件
- * この団体への寄付総額：18,500円
- * この団体への応援(寄付)件数：0件（クリックすると一覧がみれます）

環境エネルギー政策研究所に寄付を集めるチャレンジを作成する

環境エネルギー政策研究所を応援(寄付)する

○ 環境エネルギー政策研究所のカテゴリ



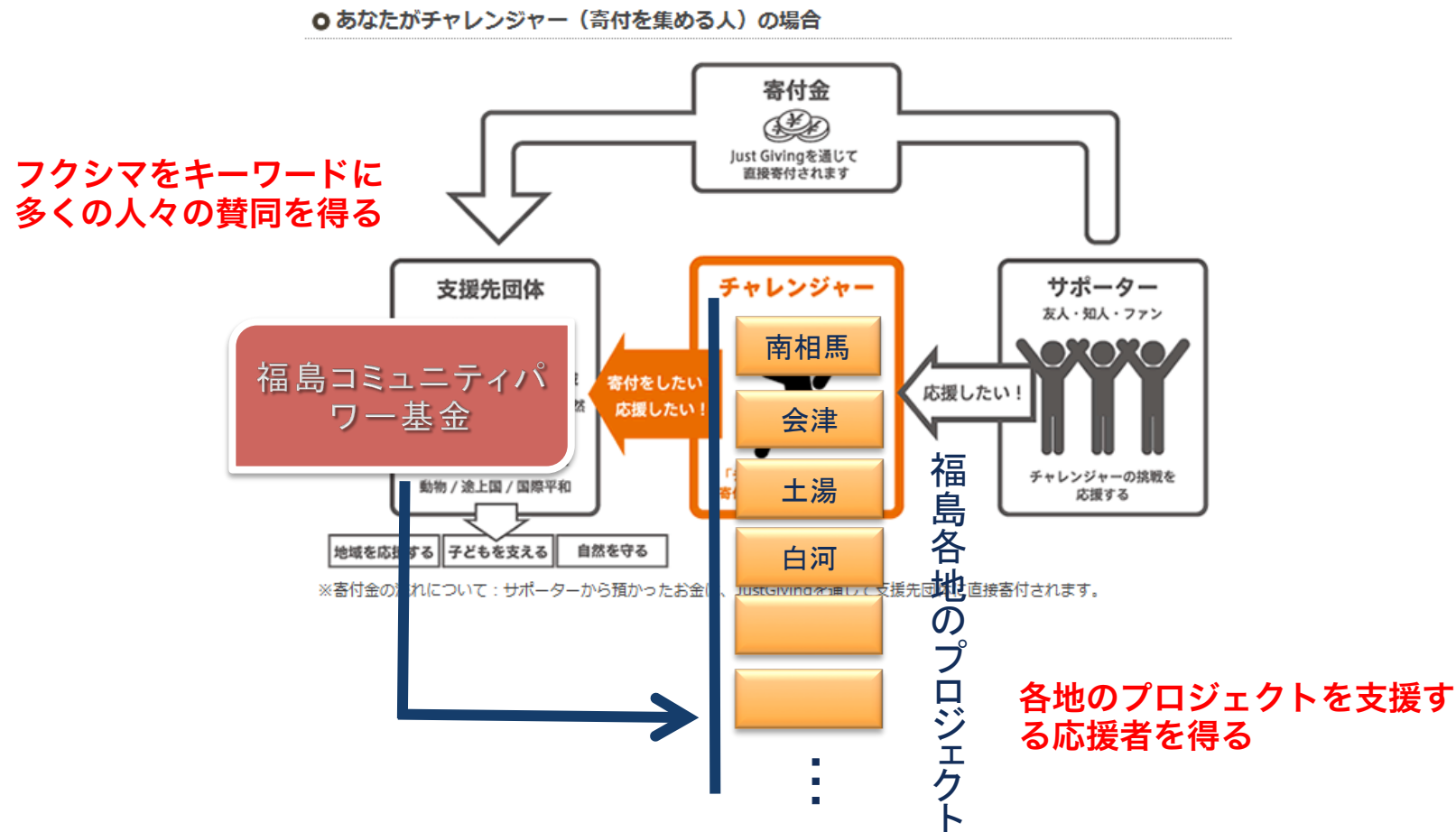
資源・エネルギーを考える

○ 環境エネルギー政策研究所を支援しているチャレンジ

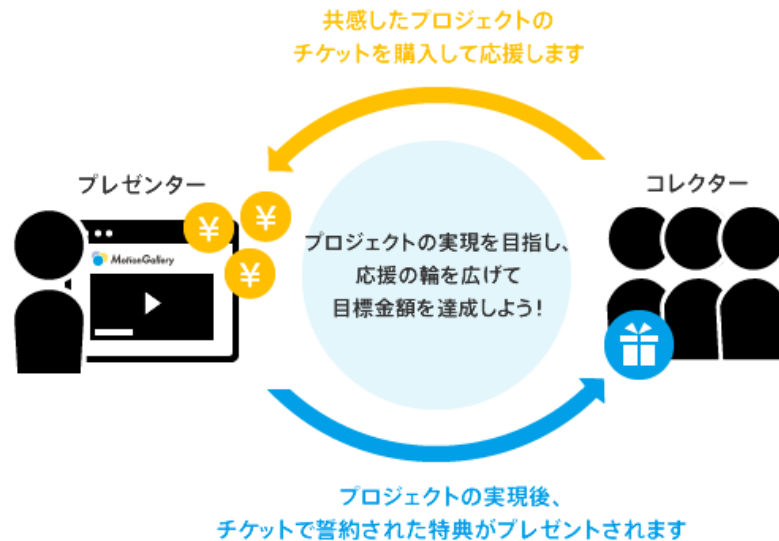
- * 自然エネルギーで被災者支援を！！
- * トレイルランニングレースを完走して被災地支援します！
- * ランニングを続けエネルギー開発に貢献したい

クラウドファンド成功するためのポイント

福島コミュニティパワー基金に関して・・・Just Givingの寄付型



事例 2 : MotionGallery



- ・ 幅広いテーマのプロジェクト
- ・ 購入型(チケット)
- ・ ALL or Nothing 型とプロダクションファンディング (目標金額の達成を問わない) の併用

プロジェクト単体の直接の資金獲得に活用可能

2種類の資金調達の仕事

コンセプト・ファンディング

All or Nothing方式です。期限までに応援額が目標金額に到達した場合にのみ、資金調達は実施されます。
目標に到達しなかった場合、プロジェクトは不成立となり資金調達はキャンセルされ、特典も実行されません。
まだアイデア段階のプロジェクトや、みんなのニーズを知りたいプロジェクトなどに適した方式です。

プロダクション・ファンディング

目標金額の達成の可否を問わず、資金調達が実行される方式です。掲載時にプロジェクトの実施が確約するルールですので、実行段階に進んでいるプロジェクトや、過去に実施実績が有るプロジェクトなどに適した方式です。
※応援完了と同時に決済されてしまうのでご注意ください。

事例3：セキュリテエナジー

- ファンド実績を見る
- メールマガジン購読(無料)
- 購入する商品を選ぶ
- 更新情報を見る
- 初めての方へ
- 利用を検討する事業者の方へ

ファンド実績

募集総額	3,547,636,100円
事業者数	108社
ファンド数	198本
償還済みファンド数	78本

セキュリテエナジー更新情報

2013.05.07
しずおか未来エネルギー 太陽のカファンド 事業の進捗状況のご報告

2013.03.29
しずおか未来エネルギー 太陽のカファンド 事業の進捗状況のご報告

› もっと見る

メディア情報

2013.8.7
日本経済新聞に当社が紹介されました。

2013.6.24
日経ビジネスに当社が紹介されました。

2013.6.22
朝日新聞にソダッテ阪神沿線新在家編が紹介されました。

2013.5.2
テレビ東京系「カンブリア宮殿」に当社が紹介されました。

› もっと見る



1口数万円から、日本各地の再生可能エネルギー事業に参加して頂けます。

特徴

- 1口数万円～の小額でインターネットを通じてお申し込みが完結。
- 再生可能エネルギー事業に挑戦する事業者を応援。
- お住まいの地域やご出身、好きな地域を選べる。

しずおか未来エネルギー 太陽のカファンド

募集終了

営業者	しずおか未来エネルギー株式会社
地域	静岡県、静岡市
設置場所	日本平動物園、清水日本平運動公園、静岡市番町市民活動センター・特別支援教育センター
設置容量	約150kW
募集	2,000万円
募集期間	2月24日から4月30日
運営期間	5年間
特典	・出資証明書 ・太陽光発電設置施設でのご氏名の紹介(ご希望者のみ) ・オリジナルLEDライト ・設置施設内での楽しみイベントへのご招待



営業者
代表 服部氏(中央)
役員 天野氏(左) 松木氏(右)

設置場所
日本平動物園

エネルギー関連
のプロジェクト
を立ち上げる（
市民エネルギー
ファンドと
競合）

プロジェクト単体の
直接の資金獲得に活
用可能

ii 使い勝手の良い資金

福島コミュニティパワー基金



出資金・寄付

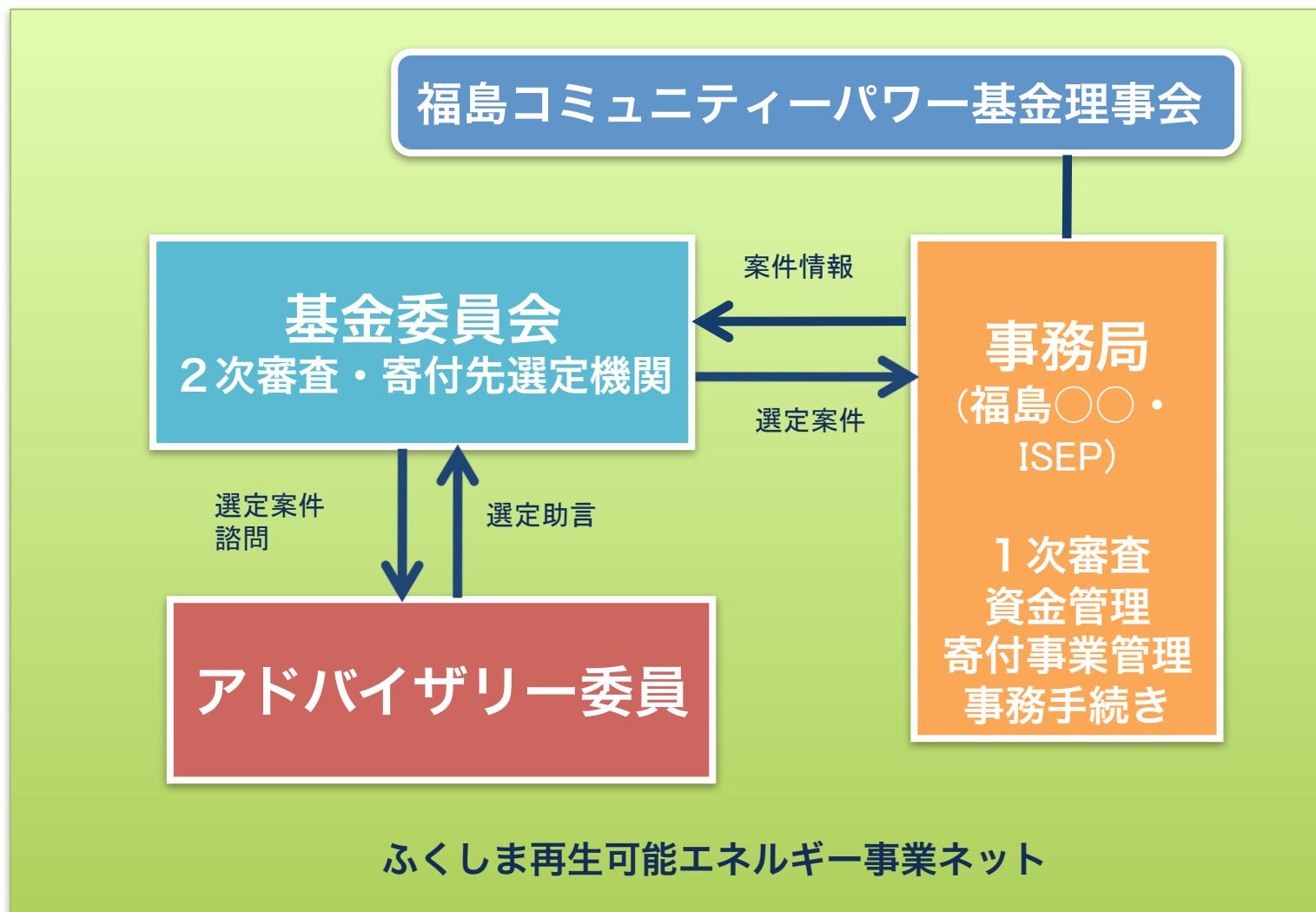
使い途		内容
1	資本金として	無議決無配当の株式 ↓ •他の出資先からの出資の呼び水となる •寄付と変わらない性格を持たせることが可能
2	運転資金として	当面必要な運転資金として活用 ↓ •事業体運営のための経費として •開発資金（リスクが高い調査検討費用） •建設資金

iii 公正公平な運用

- ・ 福島コミュニティパワー基金を委員会方式で運営。中立公正な委員会組織、地元の関係者の参画、専門家で構成されるアドバイザリー委員会のサポート
- ・ 審査プロセスの明確化、透明化。コミュニティパワーとしての要件の充足
- ・ 的確なアドバイス。技術支援との連動。不採択プロジェクトのフォローの徹底

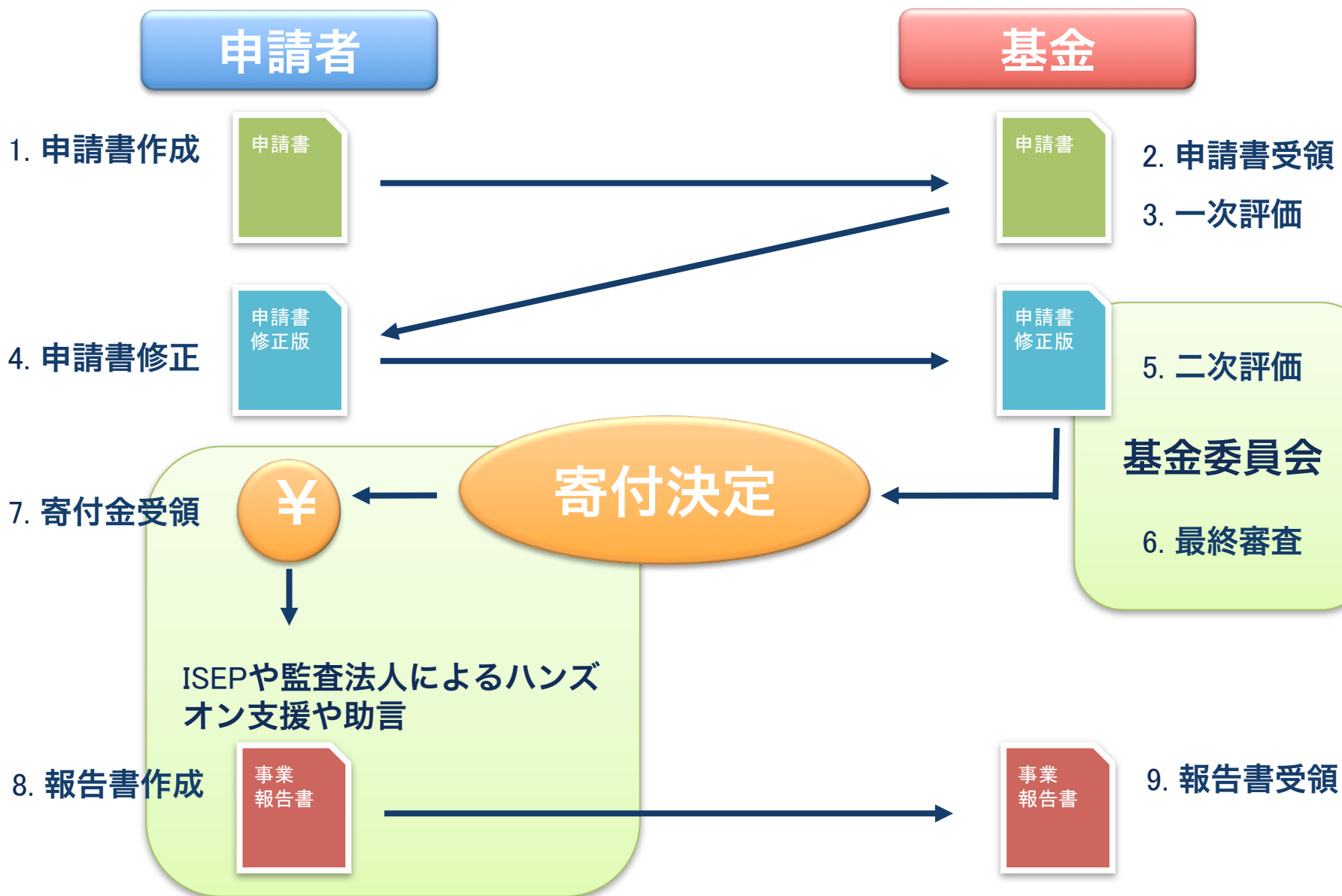
※規定要綱の整備

- ・ 運営委員会規則
- ・ 助成金（寄付）の募集要項
- ・ 助成金（寄付）の申請書
- ・ 審査要綱



申請審査手続きフロー

iii 公正公平な運用



一次評価カテゴリー

1. FS・事業資金

- － 具体的な案件の実現可能性調査資金および事業資金

2. 事業開発資金

- － 計画の具体化に向けた調査のための資金

3. 計画・体制づくり資金

- － 地域のステークホルダーと計画・体制をつくりのための活動資金

二次評価基準：CP三原則に準じたコンセプトをもつプロジェクト

1. 地域に基礎をおく組織

- － 事業主体の本社が地域にあること

2. 地域オーナーシップの事業

- － 事業の過半数が地域のステークホルダーによる所有であること

3. 地域ステークホルダーの理解と参加

- － 事業の計画について、地域のステークホルダーと情報を共有し、理解を得ていること

4. コミュニティパワーをめざす活動

- － 上記3点を満たす事業をめざした活動であること

iv プロジェクトを支える技術支援

タイプ		内 容	協力関係（予定）
1	事業スキーム 構築支援	・事業主体の構築 ・事業形態 ・行政との関係 ・EPC選定 ・地域連携 ・その他	・JREPP各団体 ・新日本有限監査法人 ・伊藤会計事務所 ・さくら協同法律事務所 ・（株）自然エネルギー 市民ファンド ・その他専門家
2	事業内容支援	・各種制度 ・法的確認 ・技術	
3	ファイナンス支援	・資金調達枠組み ・CF/BSの評価 ・市民出資、クラウドファン ド	

今年度の取組

企業寄付金を原資にプロジェクト支援をスタートさせる
(パイロットプロジェクトにより成功事例をつくる)



1. ふくしま再生可能エネルギー事業ネットの法人化
2. 基金の創設
3. 支援先プロジェクトの公募選考準備
4. 超学際との連携

福島コミュニティパワー国際会議 (2014.1-2)での基金立ち上げの呼びかけにつなげる

I S E Pクラウドファンドの立ち上げ

研究所内のプロジェクトに対するクラウドファンドを検討

- ・ 書籍の出版
- ・ インターンのスカラーシップ
- ・ 福島コミュニティパワー国際会議の開催



方式1：既存のクラウドファンドに参画する

方式2：独自のクラウドファンドを立ち上げる

方式3：折衷方式